# 1 鳥取市のすがた

# (1) 背 景

日本一の鳥取大砂丘を有する「鳥取市」は、中国山地から日本海へ北流する千代川流域にひらけた 鳥取平野の東部に、古く城下町として生まれ、江戸時代は、鳥取藩池田家32万石の城下町として栄え た。明治22年10月1日市制を施行し、以来県都として、また、山陰地方東部の中核都市として、政治、 経済、文化の中心となり発展をしてきた。

大正時代の千代川の度重なる氾濫、昭和18年の鳥取大震災、昭和27年の鳥取大火など幾度となく大 災害に見舞われたが、その都度粘り強い市民の精神力と努力により立ち直ってきた。

その後、都市の近代化に積極的に取り組み、昭和53年に鳥取駅高架事業が、昭和55年には鳥取駅前 土地区画整理事業が完成し、鳥取駅周辺の整備を行ったほか、平成11年3月には、産・学と調和のと れた住環境である鳥取新都市(つのいニュータウン)開発整備事業が完了した。

交通網の整備については、昭和42年の鳥取空港完成、平成6年12月の智頭線開通により首都圏及び 近畿圏とのアクセスが短縮されたほか、高速自動車道として中国横断自動車道姫路鳥取線が、早期開 通を目指し順次整備が進められている。

産業の振興については、地域産業の振興や企業誘致に積極的に取り組んでおり、電気機械工業を中心とした製造業が盛んであるほか、二十世紀梨や松葉ガニなどの特産品を産する農林水産業の振興にも積極的に取り組んでいる。

さらに、高齢化社会への対応として社会福祉施設等の整備・充実、文化施設として、世界のおもちゃなどを展示した「わらべ館」及び鳥取市歴史博物館「やまびこ館」を整備したほか、教育面においては、平成13年4月環境をテーマとした鳥取環境大学が開学した。

人口については、市制施行後順調に増え続け、平成12年10月の国勢調査により15万人都市となった。 鳥取市は、山陰地方の拠点都市のひとつとしてその役割を果たしつつ市町村合併を推進し、まちづ くりの目標である「みんなでつくる明るくにぎわいのあるまち鳥取」山陰の発展をリードする中核都 市の実現を目指している。

時代	西暦	年号	主 な で き ご と
戦	1545	天文 14	山名誠通 久松山に築城(因幡民談記による)
国	1573	天正元	山名豊国 天守櫓築城(城下町鳥取誕生)
安土 桃山	1581	天正9	吉川経家 羽柴秀吉鳥取城包囲により落城
) <sub>&gt;T</sub>	1617	元和 3	池田光政 姫路より城主として入城(32万石)
江戸	1632	寛永 9	池田光仲 岡山より城主として入城(池田家初代)
	1867	慶応 3	池田慶徳 大政奉還(12代)
	1889		市政施行
明	1896	29	鳥取 40 連隊設置
治	1907	40	仁風閣建築(皇太子を迎える)
	1912	45	山陰鉄道 京都〜出雲間(現在の山陰本線)全通
	1912	大正元	千代川氾濫による大洪水
1	1915	$\frac{4}{2}$	上水道給水開始
大正	1918	7	千代川氾濫による大洪水
IE	1921	10	鳥取高等農業学校(現在の鳥取大学)開校
	1923	12	千代川氾濫による大洪水
	1925		駅前に温泉湧出
	1930	昭和 5	千代川の大改修完成
	1943	18	鳥取大地震(M.7.3 死者 1,025 人) 鳥取大学発足
	1949 1952	24	鳥取大火災(焼失面積 1.6 k ㎡)
	1952	27 28	5 村合併により市の行政基盤固まる(人口 63 千人から 99 千人へ)
	1955	30	鳥取砂丘天然記念物に指定
	1958	33	「一大公司に指定   一
昭和	1964	39	市庁舎完成、釧路市と姉妹都市提携
和	1967	42	鳥取空港完成
	1972	47	姫路市と姉妹都市提携
	1978	53	鳥取駅高架化完成
	1983	58	つのいニュータウン事業実施基本計画の認可(9月8日)
	1985	60	鳥取南バイパス、駅南広場完成、ジェット機就航、第40回国体(わかとり)開催
	1986		鳥取港一部供用開始
	1988	63	人口 14 万人突破(7 月 23 日)
	1989	平成元	市制施行 100 年、'89 鳥取・世界おもちゃ博覧会開催、市第 2 庁舎開庁
	1990	2	韓国・清州市と姉妹都市提携(8月30日)、鳥取港全面供用開始
	1991	3	鳥取砂丘の草原化対策に着手(除草実験・松の抜去)
	1992	4	老人保健施設「やすらぎ」、「新産業創造センター」竣工
	1995	7	市立病院の新築移転、わらべ館の開館(7月7日)
	1997	9	「東部広域リファーレンいなば」、「鳥取県東部環境クリーンセンター」竣工
	1998	10	第22回全国育樹祭、とっとり出合いの森で開催
	"	"	水道局庁舎新築移転
	1999	11	鳥取新都市(つのいニュータウン)開発整備事業完了
平成	2000	12	鳥取市歴史博物館「やまびこ館」の開館(7月1日)
风	"	"	農村型CATV(いなばぴょんぴょんネット)開局(7月1日)
	0001	10	人口 15 万人突破(10 月 1 日国勢調査)
	2001	13	鳥取環境大学開学(4月1日)
	1/	4	障害者福祉センター「さわやか会館」開館(5月23日)
	2002	1/	ドイツ・ハーナウ市と姉妹都市提携(11 月 20 日) ワールドカップサッカー・エクアドル代表チームがキャンプ
	2002	14	国民文化祭・とっとり2002開催(10月・11月)
	"	"	国氏文化宗・こつこり2002開催(10万・11万)   男女共同参画センター「輝(き)なんせ鳥取  オープン(10月6日)
	2003	15	個人情報保護制度スタート(4月1日)
	2003	10	市民活動推進センター「アクティブとっとり」オープン(7月13日)
	<u> </u>	<u> </u>	

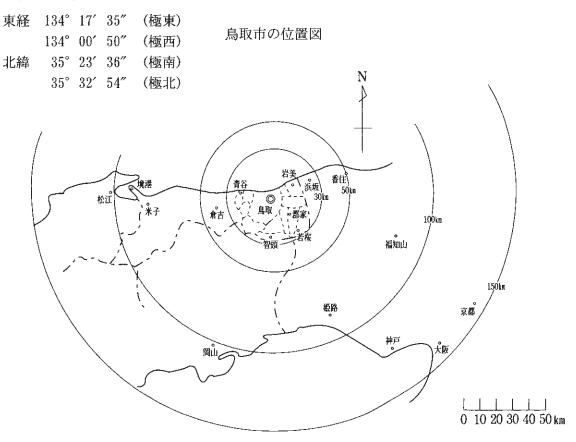
#### (2) 鳥取市のおいたち 日本海 千代川 賀露⑥ 中ノ郷 (4) 旧山 旧市 1 稲葉③ 明治22年(市制施行) 大正12年 (面積) 6.61km 10.75 km $^{2}$ 昭和7年~昭和12年 45.12km $^{\circ}$ せんかか 千代川 にほんかい 日本海 $\psi$ 神ノ郷 質露⑥ 鳥取市行政区域 4 (7/t) \*\* 面積 237.20km 湖山池 松保 IH it 大郷 ⑦ 大正 都市計画区域 170.40km 市街化区域 28.06 km² 吉岡 ⑦ (7) 稲葉③ 調整区域 142.34km² 美保 ー 東郷 大和 7 面影 かんど神戸 7 倉田 米里 津 ル ① 8 ① 7 明治

番号	年月日	面積	備	考
1) 2	明治22.10.1 大正12.5.10	6. 61km 10. 75	市制施行 富桑村編入 (4.14km)	
3	昭和 7.4.1	21. 82	稲葉村編入 (11.07km²)	
4	" 8. 4. 1	34. 82	中ノ郷村編入 (13.00km)	
5	" 8. 10.   1	40. 11	美保村編入 ( 5.29km)	
6	" 12. 2.15	45. 12	賀露村編入 (5.01km)	
7	" 28. 7. 1	219. 44	神戸村編入 (23.06km) 美穂村編入 (5.77km) 東郷村編入 (16.87km) 明治村編入 (37.16km) 大郷村編入 (9.50km) 湖山村編入 (12.14km) 千代水村編入 (5.11km) 倉田村編入 (5.89km)	大和村編入 (9.53km) 大正村編入 (5.08km) 豊実村編入 (6.62km) 吉岡村編入 (12.32km) 末恒村編入 (11.85km) 松保村編入 (10.21km) 面影村編入 (3.21km)
8	" 30. 7.20	227. 39	米里村編入 ( 7.95km²)	
9	" 38. 4.22	237. 25	津ノ井村編入 ( 9.86k㎡)	
10	" 51, 12,  1	237. 29	一部境界変更	
111	" 59.11. I	237. 28	国府町と境界変更	
12	平成元.11.10	237. 01	官報により変更	
13	" 2. 7.27	237. 06	公有水面埋立	
(4)	" 2.11. 2	237. 09	公有水面埋立	
( <u>1</u> 5)	<i>"</i> 9. 7. 1	237. 20	公有水面埋立	

昭和28年~現在 237.20km

## (3) 自然条件

#### (ア) 位 置

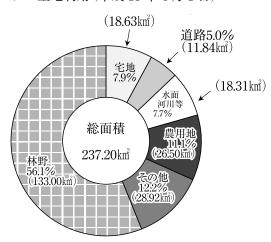


鳥取市は、鳥取県の東北部に位置し、北は日本海に面し、東は岩美郡、西は気高郡、南は八頭郡 と接しており、県庁所在都市として鳥取県東部広域圏の中心をなしている。

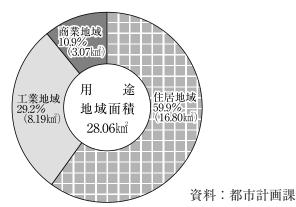
昭和47年に山陽新幹線鉄道の開通した岡山、姫路からは100km、神戸、大阪、京都からは150kmの 圏域にある。

### (イ) 面

ア 土地利用(平成15年4月1日)



イ 用途地域(平成15年4月1日)



### (ウ)気象

月別気象の状況

上段 平成15年

下段 1971年~2000年の平均値

### 鳥取地方気象台

要	素	全	年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	平均	]	14.9	3.6	5.2	6.8	13.5	18.2	22.2	23.1	25.9	23.5	15.9	13.7	7.3
与	十 均	]	14.6	3.9	4.0	7.1	12.9	17.4	21.5	25.6	26.6	22.1	16.3	11.3	6.6
気温	日最高	1	19.6	7.4	9.2	11.7	18.8	23.9	27.2	26.7	30.6	28.4	22.0	18.0	19.6
$\widehat{\mathbb{C}}$	平 均	1	19.5	7.7	8.0	12.0	18.4	23.1	26.3	30.4	31.8	27.0	21.7	16.2	10.9
	日最低	1	10.9	0.2	1.5	2.4	8.7	13.2	18.4	20.2	22.6	19.6	11.1	9.5	3.9
	平 均	1	10.4	0.7	0.4	2.5	7.2	12.0	17.3	21.9	22.5	18.0	11.8	7.0	2.8
日月	照時間	1,46	52.9	69.9	79.9	128.3	137.0	216.5	123.6	71.3	149.3	159.4	176.3	81.7	69.7
()	寺間)	1,67	77.7	70.0	75.3	127.2	176.8	205.9	156.9	178.7	203.5	140.8	145.9	106.8	89.9
降	:水量	1,74	15.0	131.0	106.5	140.0	160.0	137.5	126.5	234.0	189.5	107.0	50.0	149.5	213.5
(r	nm)	1,89	97.7	186.8	164.4	127.4	109.9	126.4	153.6	197.9	126.6	235.4	142.6	157.8	175.2

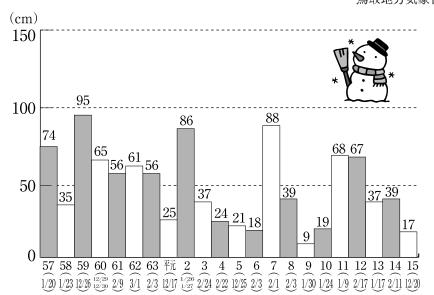
### 年次別気象の状況

### 鳥取地方気象台

	平均海面	戾	温(℃	2)	湿度	£ (%)	風 速	(m/s)	降水量	日照時間
年次	気 圧	平均	最 高	均	平均	最 小	平 均	最 大	(mm)	(時間)
平成 11 年	1,014.9	15.2	20.1	11.1	74	17	3.1	18.6	1,809.5	1,575.2
12	1,014.8	15.1	20.0	11.0	72	10	3.1	14.7	1,925.5	1,755.4
13	1,014.8	14.9	19.8	10.6	73	8	3.0	14.7	2,085.5	1,724.2
14	1,014.8	15.2	20.1	11.0	73	14	3.1	13.1	1,776.5	1,712.9
15	1,015.4	14.9	19.6	10.9	73	10	3.0	14.6	1,745.0	1,462.9

### 最深積雪量の推移

### 鳥取地方気象台



### 鳥取の天気日数 (平成15年)

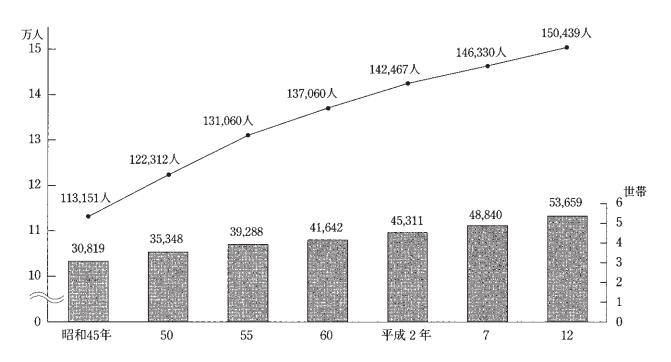
#### 鳥取地方気象台

		***	, h. a.,
快		晴	11 日
<	b	ŋ	200 日
	雨		181 日
	雪		44 日

※寒候期=前年10月~当年4月 快 晴=日平均雲量<1.5の日数 くもり=日平均雲量≥8.5の日数 雨 =日降水量≥1.0mmの日数 雪 =雪を観測した日数

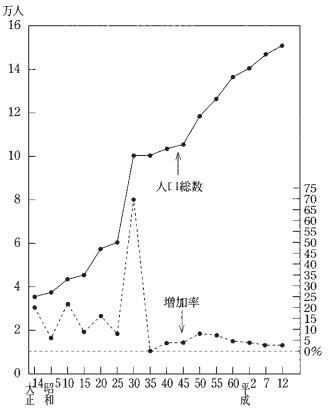
# (4) 人口·世帯数(年次別)

### (ア) 総人口の推移 (国勢調査)



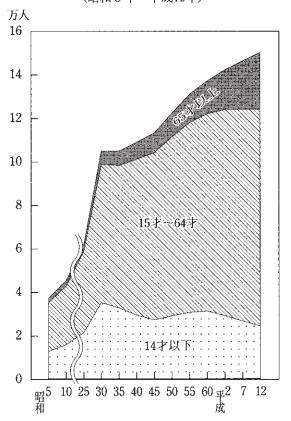


(大正14年~平成12年)

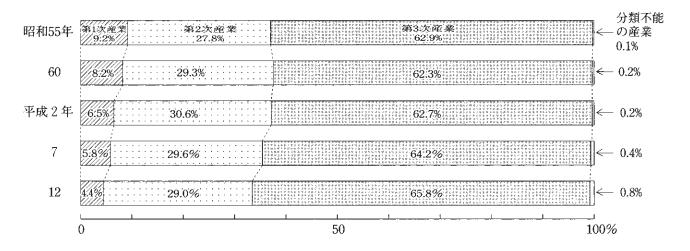


# 年齢(3区分)別人口の推移

(昭和5年~平成12年)



### (イ) 産業別就業者数の推移 (国勢調査)



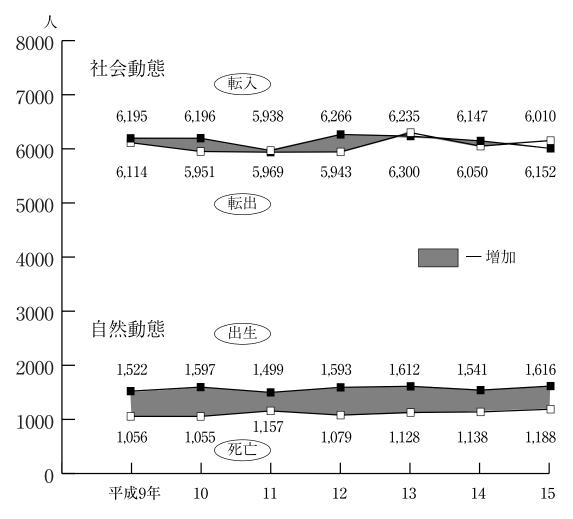
$\overline{}$												
	<u>&gt;</u>	ζ		分		昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年
就		業	者		数	57, 825	59, 739	64, 656	66, 407	69, 944	73, 688	76, 040
	第	1	次	産	業	9, 697	7, 088	5, 935	5, 447	4, 543	4, 242	3, 344
		農			業	9, 291	6, 668	5, 501	5, 048	4, 226	3, 952	3, 089
		林			業	98	91	105	99	71	71	74
		漁			業	308	329	329	300	246	219	181
産	第	2	次	産	業	15, 611	15, 990	17, 945	19, 474	21, 440	21, 820	22, 034
		鉱		·	業	28	13	28	10	26	21	29
業		建	設		業	3, 563	4, 753	5, 733	5, 092	5, 643	7, 088	8, 162
		製	造		業	12, 020	11, 224	12, 184	14, 372	15, 771	14, 711	13, 843
別	第	3	次	産	業	32, 472	36, 563	40, 707	41, 394	43, 844	47, 339	50, 057
		電気	<ul><li>ガス・熱供</li></ul>	は給・5	水道業	531	536	531	479	463	481	467
内		運	輸・道	<b>重</b> 信	業	3, 484	3, 490	3, 467	3, 384	3, 362	3, 353	3, 224
		卸売	・小売業	、飲	食店	11, 906	14, 149	16, 146	15, 768	16, 389	17, 115	17, 439
訳		金	融 • 6	呆 陖	業	1, 589	2, 000	2, 425	2, 652	2, 836	2, 762	2, 569
		不	動	産	業	229	297	321	363	414	494	508
		サ	- ビ	ス	業	11, 629	12, 676	14, 270	15, 198	16, 794	19, 494	21, 793
		公			務	3, 104	3, 415	3, 547	3, 550	3, 586	3, 640	4, 057
	分	類	不能(	の産	業	45	98	69	92	117	287	605

### (ウ) 人口集中地区 (DID) (平成12年国勢調査)

				人	準人口集中地区 [美萩野の一部]		
	分	鳥取市	総	数	I 市街地周辺	II 賀露の一部 湖山の一部	美萩野の一部 三津の一部 若葉台の一部
人口	総 数	150, 439		94, 204	77, 690	16, 514	10, 675
面和	責(km²)	237. 20		17. 00	13. 66	3. 34	1. 51

### (工) 人口動態(住民登録)

各年12月末



### (オ)人口推移(住民登録)

各年3月末

ケント	1 1	194 Lp ¥/.			世帯数
年次	人口	増加数	自然増	社会増	
平成 12 年	147,168	487	410	77	52,911
13	147,711	543	518	$\triangle 1$	53,775
14	148,357	646	504	144	54,641
15	148,874	517	340	181	55,558
16	149,375	495	447	48	56,387

### (力)外国人登録国籍別人員

各年3月末

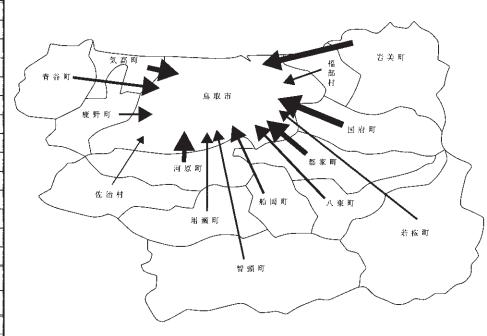
年 次	総数	韓国及び 朝 鮮	中 国	フィリピン	ブラジル	マレーシア	米 国	その他
平成 12 年	1,032	441	260	98	33	24	25	151
13	1,181	448	337	148	31	17	23	177
14	1,238	433	404	150	26	21	23	181
15	1,260	410	466	147	19	20	25	173
16	1,333	379	529	171	13	20	33	188

# (**キ**) **年次別人口・世帯数(明治** 2 2 **年~平成** 1 5 **年**) 住民登録各年 12 月 31 日現在

年次	世帯数	総人口	男	女	年次	世帯数	総人口	男	女
明治 22	5,975	27,898	13,652	14,246	昭和 21	11,672	53,158	24,297	28,861
23	6,372	27,953	13,719	14,234	22	12,761	57,218	26,895	30,323
24	6,303	28,520	14,121	14,399	23	13,069	58,340	27,510	30,830
25	6,635	28,162	13,952	14,210	24	13,706	60,876	29,525	31,351
26	6,661	26,786	13,171	13,651	25	13,788	61,721	29,295	32,426
27	6,264	27,281	13,183	14,098	26	14,202	62,687	29,760	32,927
28	5,974	27,867	13,694	14,173	27	14,268	63,044	29,820	33,224
29	5,989	26,838	13,063	13,775	28	20,879	98,520	47,396	51,124
30	6,107	27,452	13,028	14,424	29	21,728	101,783	49,041	52,742
31	5,947	28,946	14,005	14,941	30	21,616	104,880	50,724	54,156
32	6,026	27,584	13,342	14,242	31	23,279	106,145	51,064	55,081
33	6,542	30,326	15,016	15,310	32	24,228	107,329	51,584	55,745
34	6,431	30,594	14,929	15,665	33	24,697	108,400	52,067	56,333
35	6,447	30,739	15,114	15,625	34	25,446	109,492	52,612	56,880
36	6,783	31,023	15,318	15,705	35	26,367	110,044	52,966	57,078
37	6,645	31,065	15,262	15,803	36	27,324	110,388	53,082	57,306
38	6,384	31,809	15,575	16,234	37	28,465	110,689	53,123	57,566
39	6,356	32,016	15,792	16,224	38	29,399	112,633	54,009	58,624
40	6,364	32,571	15,889	16,682	39	30,019	113,305	54,365	58,940
41	6,422	32,571	16,021	16,661	40	30,019	114,880	55,118	59,762
42	5,692	33,661	16,441	17,220	41	30,823	115,198	55,326	59,872
43	5,713	34,302	16,820	17,482	42	31,859	115,198	55,740	60,221
43	5,836	35,068	17,373	17,482	43	32,119	116,859	56,279	60,580
大正元	5,939	35,951	17,626	18,325	43	33,922	115,748	55,881	59,867
2	5,959	37,283	18,292	18,991	45	34,783	115,748	55,433	60,203
3	5,874	37,425	18,535	18,890	46	34,783	114,727	54,920	59,807
4	5,910	37,429	18,538	18,891	47	35,213	114,727	55,652	60,800
5	5,983	37,749	18,581	19,168	48	36,097	118,620	56,879	61,741
6	6,002	37,749	18,681	19,108	49	36,938	120,685	57,980	62,705
7	5,862	34,160	16,419	17,741	50	37,647	120,083	58,915	63,557
8	5,843	35,117	17,086	18,031	51	38,046	124,095	59,709	64,386
9	6,341	29,273	13,794	15,479	52	38,506	125,555	60,441	65,114
10	6,136	33,458	16,052	17,406	53	38,961	126,916	61,130	65,786
11	6,125	29,700	14,000	15,700	54	39,571	128,497	61,964	66,533
12	6,931	32,900	15,500	17,400	55	40,116	129,909	62,589	67,320
13	7,227	34,009	16,124	17,400	56	40,710	131,285	63,231	68,054
14	7,523	35,120	16,749	18,371	57	40,729	132,422	63,833	68,589
昭和元	7,089	38,770	18,831	19,939	58	41,544	132,422	64,313	68,878
2	7,009	38,977	18,876	20,101	59	42,515	135,191	65,683	69,591
3	7,323	39,028	18,881	20,101	60	43,224	136,444	66,235	70,209
	7,440				61		137,571		
5	7,820	40,108 37,189	19,594 18,080	20,514 19,109	62	43,921 44,601	137,571	66,849 67,240	70,722 71,201
6	7,884	40,274	19,730	20,544	63	44,601	139,855	67,240	
7	8,240			20,544	63   平成元				71,912
8		41,845	20,621	23,727	-	46,186	140,973	68,444	72,529
9	8,990	46,690	22,963	·	2	46,948	142,026	68,864	73,162
	9,145	46,748	22,968	23,780	3	47,658	142,860	69,154	73,706
10	9,225	46,854	23,089	23,765	4	48,129	143,422	69,401	74,021
11	9,234	46,948	22,978	23,970	5	48,737	144,318	69,749	74,569
12	9,967	50,356	24,333	26,023	6	49,327	144,931	70,073	74,858
13	9,877	50,280	23,981	26,299	7	50,143	145,757	70,488	75,269 75,596
14	9,963	50,686	23,893	26,793	8	50,815	146,346	70,760	75,586
15	10,071	49,261	23,058	26,203	9	51,682	146,900	71,055	75,845
16	10,463	48,177	22,048	26,129	10	52,580	147,686	71,384	76,302
17	10,505	49,401	22,101	27,300	11	53,242	147,996	71,531	76,465
18	9,856	44,427	20,043	24,384	12	54,252	148,857	72,004	76,853
19	10,193	45,449	20,554	24,895	13	55,050	149,281	72,296	76,985
20	11,300	51,848	23,361	28,487	14	55,883	149,770	72,509	77,261
					15	56,643	150,063	72,603	77,460

### (ク) 鳥取市で従業・通学する人 (平成12年国勢調査)

ふだん住んで	
いるところ	人 数
鳥取市	80, 473
国府町	2, 986
岩 美 町	2, 956
福 部 村	1, 045
郡家町	2, 624
船岡町	1, 108
河 原 町	2, 157
八東町	1, 183
若 桜 町	781
用瀬町	837
佐 治 村	411
智頭町	961
気 高 町	2, 265
鹿 野 町	901
青谷町	1, 221
県内東部の町村計	21, 436
県内中・西部 の 市 町 村	1, 841
県 内 計	23, 277
他 県	1, 036
他市区町村 に住む人計	24, 313
合 計	104, 786

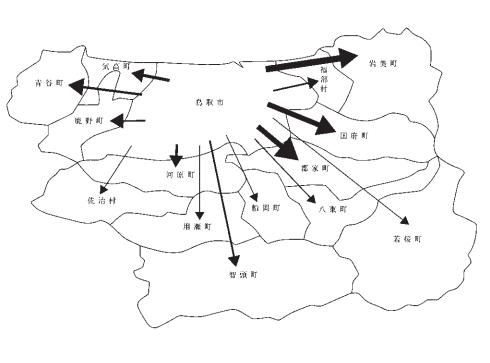


注)15歳以上

# (ケ) 鳥取市外で従業・通学する人(平成12年国勢調査)

従業	業・通学	≄地	人 数
国	府	町	702
岩	美	町	895
福	部	村	288
郡	家	町	771
船	岡	町	80
河	原	町	356
八	東	町	107
若	桜	町	112
用	瀬	町	116
佐	治	村	19
智	頭	町	280
気	高	町	448
鹿	野	町	160
青	谷	町	342
県の	内 東町 村	部計	4, 676
県の	勺中・西 市 町	F部 村	829
県	内	計	5, 505
他		県	401
台	1	Ħ	5, 906

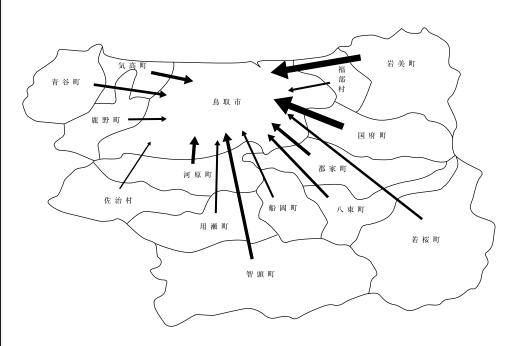




# (コ)転入(平成15年度)

住民登録

			11.20.35.30
従前の住所地			人数
玉	府	町	217
岩	美	町	201
福	部	村	50
郡	家	町	124
船	岡	町	51
河	原	町	101
八	東	町	73
若	桜	町	63
用	瀬	町	43
佐	治	村	22
智	頭	町	126
気	高	町	126
鹿	野	町	43
青	谷	町	87
県内東部 の町村計			1,327
県内中・西部 の市町村			901
県	内	計	2,228
他		県	3,725
合		計	5,953



# (サ)転出(平成15年度)

住民登録

転出	先	人数
国府	-	213
岩美	町	144
福部	村	44
郡家	町	158
船岡	町	20
河原	町	70
八東	丁町	50
若桜	町	39
用瀬	间	30
佐治	村	19
智頭	间	70
気高	町	74
鹿野	町	44
青谷	町	43
県内J の町材		1,018
県内中 の市		933
県 内	計	1,951
他	県	3,970
合	計	5,921

